

校訓	真善美	令和5年度 学校だより	発行日	令和5年10月26日
教育目標	自ら考え、行動し、 未来を創造できる生徒の育成 -感謝する心、確かな学力、健やかな心身を育てる-	「荒中だより」 10月 神無月 October 第22号	発行者	伊丹市立荒牧中学校 校長 山崎 佳恵

【 第43回学習発表会 開会あいさつ 】



秋たけなわの季節を迎え、「第43回 学習発表会」を、開催できますことを大変嬉しく思います。今年は、4年ぶりに従来の2日間開催となり、明日は、保護者の方や、地域の方々、来賓のみなさまをお迎えして盛大に開催することになります。

まず、今日の**展示見学**では、各教科や、学習室、学年行事、体育大会、部活動など、それぞれで取り組んだ学習の成果を観ることができます。たくさんの展示作品をしっかりと鑑賞して、仲間や他学年の『キラリと光る荒中生の個性、素敵な一面』をひとつでも多く見つけてください。そして明日は、午前の部で「合唱コンクール」、午後の部では「舞台発表」となっています。練習してきた全てを発揮するための、誰にとっても大切な舞台です。気持ちよく式服での参加ができるよう、ひとり一人が意識して、この行事を成功させる気持ちを表してください。『**心は形、心は行動です**』TPO（時と場所と場合）に合わせて服装をきちんと選ぶことができる荒中生だからこそ、普段の服装の組み合わせは個人に任されているのでしたね。今年の卒業式は、5年ぶりに全学年、保護者、地域の方々、来賓のみなさんで盛大に行いたいと考えています。卒業式の朝、式服の指導やチェックで時間がかかるようなことのないよう日頃の行事や式で『式服の参加が当たり前』に、できるようお願いします。

「**合唱コンクール**」に向けては、1学期に選曲を行い、伴奏の人は、夏休みから練習をしてくれています。指揮者の人もよりよい合唱を創るために試行錯誤してきたことでしょう。パートリーダー、担任の先生や学年の先生方など、みんなでハーモニーを作り上げ、本番に向けて仕上げてきました。明日の本番は800人ほどの前で合唱することになります。クラス全員で心をひとつにした努力の成果を発揮し、悔いのない合唱を披露してくれることに期待しています。そして、鑑賞する態度も会場を創る大切なポイントです。聴く姿勢、拍手など、歌う人と聴く人が一体となった素晴らしい合唱コンクールになることを楽しみにしています。そして、午後は「学習発表会」を締めくくる「**舞台発表**」の部です。今年度は、盛りだくさんの発表が予定されていますので、楽しみです。また、3年生の文化部の人たちにとっては、中学校での活動の集大成の場となります。しっかり舞台発表をする人を盛り立て、会場みんなで最高の「**舞台発表**」にしましょう。

2日間の学習発表会が終わったときに、学級目標を達成し、やりきった達成感が味わえるよう頑張ってください。その中から、自分自身や仲間、他学年の『キラリと光る荒中生の個性、素敵な一面』をひとつでも多く見つけてください。

最後になりましたが、今回の「学習発表会」を開催するにあたり、準備、協力等ご支援頂きましたすべての人に心から感謝申し上げ、開会のあいさつといたします。

